

■もっと詳しく知りたい方は…



■リコー・リコージャパンとしての取組み ●創業の精神「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」

—三愛精神—

●経営理念

私たちの使命

世の中の役に立つ新しい価値を生み出し、提供しつづけることで、人々の生活の質の向上と持続可能な社会づくりに積極的に貢献する

私たちの目指す姿

世の中にとって、なくてはならない信頼と魅力のブランドでありつづける

私たちの価値観

顧客起点で発想し、高い目標に挑戦しつづけ、チームワークを発揮してイノベーションを起こす

高い倫理觀と誠実さを持って仕事に取り組む

■リコーの社会課題解決への貢献

国際社会で合意された持続可能な開発目標(SDGs)と、リコーの経営理念を踏まえ、事業を通じて取り組む5つの重要社会課題(マテリアリティ)と新たな環境目標を設定しています。



株式会社リコーは、ドイツのoekom社が実施しているサステナビリティ格付けにおいて「Prime」の評価を受けました。oekom社は持続可能な投資分野における世界有数の格付け機関です。「社会」と「環境」のカテゴリーで、業界ごとに選定した評価項目により総合的に企業を評価し、各業界のなかで優れた総合判定を得た企業を「Prime」と認定しています。

■リコーのマテリアリティ（重要社会課題）

✓ 事業活動を通じてリコーが取り組む5つの重要課題(2017年に設定)



■お客様のSDGs貢献にリコージャパンが手伝いできること

①人々の暮らしをより豊かにする社会インフラ事業
リコージャパンは人がより安心・安全で豊かな暮らしをおくことができる「スマート社会」の実現のため、AEDサポートやEV充電器の設置、新電力などの社会インフラサービスを提供しています。

②生産性向上・働き方改革支援リコージャパンでは“働きがいと利益創出(経済成長)の両立”のために、お客様のオフィス・工場等の生産性向上・働き方改革を支援する商品・サービスを提供しています。また、社内実践事例紹介として自社オフィス・工場見学も実施しております。

③脱炭素社会に向けた低環境負荷な製品のご提供低環境負荷の製品をお使いいただくことは、脱炭素社会実現への貢献につながります。省エネ性能によるお客様の電気使用量削減だけでなく、調達活動から組立・生産、回収・リサイクルに至るまで、全ての工程でリコーは環境負荷削減の取り組みを行なっております。リコー製品をお使いいただくことは、バリューチェーン全体で見ると、大幅な環境負荷削減に貢献することに繋がります。

④お客様・地域社会との協働による持続可能な森づくり活動
リコージャパンは地域の生態系保全・獣害防止・防災を目的としたステークホルダー協働森林整備活動を実施しています。この活動にお客様も参加いただくことで、社員の皆様の環境意識を高めるだけでなく、地域社会・お客様のお客様との良好な関係づくりの場としてもご利用いただけます。

■ICTで学校を守り、地球の未来を繋いでいく

全国的に小学校の統廃合や複式学級は社会問題



～愛媛県西条市の小学校の場合～

・150インチのスクリーンを2面に配置し、RICOH UCSを使って遠隔学習を実現。統廃合せずに教育の質を高めた。

ICT技術を活用したコミュニケーション・コラボレーション変革への貢献
テレビ会議システム*1や電子黒板*2などのビジュアルコミュニケーション機器を通して、「いつでも、どこでも、だれでも、だれとでも必要なときにすぐにコミュニケーションし、新しい働き方を生み出す環境づくりをサポートしています。

*1 RICOH Unified Communication System *2 RICOH Interactive Whiteboard



社員の取り組み：自分に合った働き方の選択

在宅勤務やテレワークができる環境、制度を整え、社員一人ひとりがワークライフバランスを考えながら仕事をし



■リコージャパンの取り組み No.8

シルバー人材センターとの連携

簡単な作業をシルバー人材に依頼し、就労機会を提供

全国19都府県で、188件(契約件数)

シルバー会員の延べ就業 数5,053 (2018/4月現在)

シルバー人材センター (全国1304箇所・会員72万人)

→高齢者の就業機会の拡大したい

リコージャパン→社員の休日出勤や長時間労働の減少させ、業績達成への注力したい



就労により、高齢者の生きがい、やりがい、健康増進に貢献

■リコージャパンの取り組み No.12

リコンディショニング機の販売

回収した複合機から再使用部品の選別、再生、検査を行い再び製品として販売しています。RICOHMPMC3003RCでは製造工程の環境負荷を約62%削減。

RICOH MP C4503RC/C3003RC

26ユーザー・
230台の
MFPを担当

平成28年度
リユース・リサイクル
推進功労者表彰
内閣総理大臣賞
受賞

再生機製造工場におけるリユース・リサイクル技術の実践



社員の取り組み：廃棄物の分別活動

再資源化できるものを有価物化するために、分別を社員一人ひとりがきちんと実施しています。缶、古紙、段ボールなどから得た収益金を森林の保全活動をしている団体へ寄付する取り組みもしています。



■環境事業の推進「リコー環境事業開発センター」のご紹介

・リコー環境事業開発センターは、RE100を先行実践する拠点

・環境事業の商材を中心に社内実践し、ノウハウを蓄積する

・積極的にお客様に見いただき、ゼロカーボンと共に目標していく



